

# 目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は   ☆印の箇所を記入してください。

## I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	経営戦略研究科・経営戦略専攻
大項目	3 学生
中項目	
小項目	3.0.1 求める学生像
要素	入学者選抜において求める学生像の学生を実際に入学させているか。 入学志願者層に入学者選抜を受ける公正な機会を提供しているか。 「教育研究上の目的」の達成を担う学生像を継続的に検証しているか。
小項目	3.0.2 アドミッション・ポリシーと入学者選抜
要素	アドミッション・ポリシーは、「教育研究上の目的」を達成する内容のものとなっているか。 アドミッション・ポリシーとアドミッション・ポリシーに従った入学出願資格条件を募集要項等の印刷物に明確に記載し、入学出願者に周知公表しているか。 入学者選抜において、出願者の適性及び能力等を客観的かつ厳格に評価する選抜をしているか。 入学者選抜において、実入学者数が入学定員を大幅に超える、又は大幅に下回る状況になっていないか。また、その場合には、これを改善するための取組を行うなど入学定員と実入学者数との関係の適正化を図っているか。 入学者選抜において、経済のグローバル化に対応して多様な知識または経験を有する入学生の多様化に努めているか。
小項目	3.0.3 学生支援
要素	経済的支援を求める学生に対して、必要な措置を講じているか。 学生の進路指導及びキャリア形成支援を求める学生に対して、必要な情報収集、情報管理、情報提供及び学生相談等の支援を行う事務組織体制を整備しているか。 学生生活の支援を求める学生に対して、学業及び学生生活に関する相談・助言等を行う支援体制を整備しているか。 特別な支援を求める留学生及び障害のある学生に対して、学習支援及び生活支援等を適切に行っているか。
小項目	3.0.4 学生の学業奨励
要素	学業成績優秀な学生に対して報奨する制度を整備しているか。 学業継続の困難な学生に対して経済的支援や学習支援等の相談を行う体制を整備しているか。 学生の学業奨励のために、入学時や新学期授業開始前に、また、教育課程の変更時にオリエンテーションを実施しているか。

## II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

### 《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。

進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」		左記目標の「指標」	進捗評価				
			2009	2010	2011	2012	2013
BS	1. Increase the number of applicants for Corporate Strategic Management Course. 企業経営戦略コースの志願者数を増加させること	→Improve the quality and quantity of PR activities and improve the scholarship system. 広報活動の質・量の拡充；奨学金制度の充実	C	C	C		
IMC	2. Increase the quality of accepted students. (学生の質の向上。)	→Scores for entrance examination, averaged over accepted students. (入学者の入学試験の平均点の上昇)	B	B	B		
					☆		
2010年度以降に設定した「目標」		左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
		→					
		→					

## 《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	2011年度入学のために行われた企業経営戦略コース入試の志願者数は、2011年春入学のための試験においては55名、秋入学のための試験においては17名の合計72名であった。これは、2010年春入学の志願者75名、秋入学の志願者18名を合計した93名、2009年の志願者合計94より20名以上減少している。これは、兵庫県立大学の開設、リーマン・ショック等の外的要因の影響が考えられるものの、放置しておいて良い問題ではなく、一層の広報活動の質・量の拡充、奨学金制度の充実が求められる。
☆ 目標2	Improvement of PR activities have been made by providing potential students with an opportunity of class visit and making PR video. In addition, we changed our scholarship operation so that enrolled students can apply and be accepted for scholarship before the actual enrollment. The results of those PR activities are not yet to be seen. The average scores of the entrance examination are relatively stable around 78 for pattern A and 75 for pattern B. The quality has been maintained. 授業見学の実施やプロモーションビデオの作成など、広報活動の改善が図られている。また一部の奨学金制度で、入学前に奨学生採用決定の通知を実施できるように運用を変更した。これらの諸活動の成果は今後実現するものと期待される。 入学試験出願者の平均得点は、A方式で78点、B方式で75点と比較的安定しており、質を保っている。
備考	